

「ここでやりたいこと」をみんなで考える 新施設ワークショップだより

2025年
5月30日発行
No.04

ワークショップについて

現在、松山市では、JR松山駅周辺の「車両基地跡地」でにぎわいと交流が生まれる拠点づくりを目標に、必要な機能や規模等を定め、設計につなげるための「基本計画」の検討を行っています。

このワークショップでは、世代や立場の異なる人が集い、JR松山駅周辺に必要な機能等を一緒に考え、それぞれの想いを共有することを目的に開催しています。

令和7年4月12日(土)、第4回みんなで考える新たな施設ワークショップを開催し、24名の方にご参加いただきました。当日の様子をこのニュースレターを通してお伝えします。



今までの振り返り



第1回 テーマ①『松山のスポーツや文化の「誇り」「じまん」ってなんですか？』
テーマ②『ここで「やりたいこと」をスケジュールに書いてみよう！』

初回ということもあり、前半のワークはアイスブレイクもかねて、皆さんが暮らす松山のまちについてじっくり考えるテーマを、後半のワークでは、前半で考えた松山の「誇り」「じまん」を活かすために、アリーナ／ホール／その他施設で、いつ・どんなイベントができるか良いかを考えました。



第2回 テーマ『「やりたいこと」を実現する空間、備品を考えよう！』

第2回のワークショップ前には、希望者を対象にJR松山駅周辺の車両基地跡地の見学を行いました。敷地周辺の工事の状況や開発計画をご説明後、敷地内に足を踏み入れてJR松山駅との位置関係、敷地の大きさ、西側の住宅地や周辺道路との距離感などを体感しました。



ワークでは、第1回のアンケートでの、「同じ方向性の人で集まって話したい」というご意見から、今回は考えたい施設の方向性ごとにグループを分け、「主にホールについて考えるチーム」と、「アリーナを含めたまちづくり全体について考えるチーム」で話し合いました。グループによって考える方向性を分けたのですが、参加した皆さんの思いは近いところがあり、松山をよくしたいという熱意を改めて感じる回になりました。



第3回 テーマ『訪れやすい、使いやすいルールを考えよう！』

第2回と同様に、考えたい施設の方向性ごとに分かれてグループワークをしました。第2回のテーマ『「やりたいこと」を実現するための空間』を思い浮かべながら、日常的に人が訪れ、にぎわいのある場所にするために必要なルールについて、市内公共施設、他自治体の事例と比較しながら柔軟に考えました。

三色チーム

1.車両基地跡地のアリーナに期待すること			2.これからのまちづくり、文化づくり、にぎわいづくり 最後に、次につなげるためにこれは言っておきたい！！			
<p>■サイズ感</p> <ul style="list-style-type: none"> ・屋内アリーナ ・高松以上のアリーナ ・夢のあるアリーナ ・大きすぎないアリーナ ・小劇場も必要 ・アリーナであれば5,000は小さい ・5,000席と言わず・・・ ・どこにもない型をつくる ・昔の県民体育館はよかった ・車両基地跡地にこだわらず広い場所としてとらえよう ・泊まれる ・障がい者にやさしい施設 ・無料、または格安でジュース飲める蛇口 ・オレンジジュースの蛇口 ・地元企業だけでなく全国企業も入れて検討を ・「無難なこと」は第一にせず、挑戦していきましょう ・スピード感をもって 	<p>■空間</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公演に来てくれたアーティストも松山を楽しめる ・オレンジ色のシート ・シンボル性のある施設 ・市民が集える場所 ・愛媛らしい色、デザイン ・高架下の空間を有効活用します ・駅から直接雨にぬれずに行ける通路 ・駐車場の確保 <p>■施設</p> <ul style="list-style-type: none"> ・常時ドローン配備へ ・更衣室を複数個所作ってほしい、女子中学生は観覧席で着替えています ・文化なら伊予弁 ・他県の方言を暖簾式に書いて読んでもらえるように ・温泉、足湯、手湯 ・収益性の確保 	<p>■何をするか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プロスポーツ、バスケ、バレーボール ・svリーグの試合を見たい ・チーム頑張る ・バイクスが強く ・子供たちがその横でバレーの練習をできる ・書道パフォーマンスのワークショップ体験できる ・焚火体験できる→防災にも対応できるもの ・中高の大会合同 ・有名人を呼んでほしい ・エンタメ機能 ・言葉に関するイベントもの ・防災に関するWS(とくに女性子供のプライバシー保護) ・救急ヘリドローンと合わせ、常備へ ・スポーツに予算を！ ・WSの意見を検討会と同等に考えてほしい ・エリアデザインを含め検討 ・有識者とは誰？ ・市長の想いが弱い 	<p style="text-align: center;">新しい文化施設に関する検討会立ち上げの時期をはっきり！今年度中に！</p>			
			<p>■今ある施設も考え直す</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミセンと市民会館セット ・無駄をなくす ・市民会館代替早急に ・どういう松山でありたいのか計画性をもって下さい 	<p>■ホール</p> <ul style="list-style-type: none"> ・段差の高い客席のあるホール ・大、中、小ホール、岡山ハレノワみたいな ・可動式のイスのある小ホール ・演劇、音楽、ミュージカルそれぞれが発表できる場 ・専門性の高い文化ホールを松山に ・今より安価に使えるホール、練習室 ・2年前から仮予約できるホール 	<p>■スピード感をもって</p> <ul style="list-style-type: none"> ・検討会のメンバーに明るい人選を！ ・新しい文化施設に関する検討会を早急に開いてほしい！ ・新幹線を！ ・バスタの上を文化施設に ・バスタの上にホールを作ろう ・誰でも気軽に立ち寄れる ・広島からも集客 ・地元アーティストを出す ・韓国との文化交流(韓流スター) ・収益性の検討 	<p>■本ワークショップに対して</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワークショップはガス抜きだったのでは？ ・ワークショップにも一度くらいは市長も来ると思った ・このワークショップはパフォーマンスだったのか・・・残念 ・ワークショップを動画で記録として残す ・本日(令和7.4/12)は検討会。ワークショップはスタート以前の助走にする。 ・広報まつやまにのせて下さい。 ・文化に予算を
			<p>■県との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県文との機能分担 ・県文の見直し(クラシックコンサートが出来る) ・県文、コミセン、コムズ整理して文化施設を ・県となかよくして下さい ・愛媛県とも連携、仲良くする ・県と市一体で ・知事もよりそって 			
			<p style="text-align: center;">熱い思いを持っている市民の声を大事にしてほしい</p>			
			<p>■松山市に対して</p> <ul style="list-style-type: none"> ・検討会の内容と決定打の二つを明確にしよう。 ・物事を決める経緯を説明できる人を雇う ・最初の計画からの変遷説明が不十分 ・アリーナ決定に至る経緯の説明が足りない 	<p>■経済同好会の横やりを認めたいのはなぜ？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワークショップ全集とし、玄関口に掲示する ・この模造紙を検討会で広げてみてもらう ・市民の意見、行政の意見 ・広報する 	<p>■市役所のロビーに4回目までの用紙を貼って</p> <ul style="list-style-type: none"> ・この模造紙を検討会で張り出す。市役所にも張り出す ・市長の思いをもっと伝えて ・市民と近い市長が必要 ・市長さんの本音聞きたい ・綺麗な言葉でなくていい 	<p>■上のものにこびる文化、性格を直さなければいけない</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上の人にも言っていく勇氣！市民のことを第一に考えて ・熱い市民を巻き込む ・学生の意見もちゃんと大きく

みたらしチーム

1.車両基地跡地のアリーナに期待すること		2.これからのまちづくり、文化づくり、にぎわいづくり 最後に、次につなげるためにこれは言っておきたい！！			
<p>■市民参画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アリーナ利用者の意見をしっかり集めて欲しい ・市民の使い方をしっかり考える ・利用者数を明確に予定、想定して下さい ・用途こだわり過ぎ。時代は変化進化する ・今の地で最も求められている空間は“防災” ・防災施設が時にアリーナになったりする(発想の逆転) ・周辺施設への無料シャトルバス ・アリーナのスポーツ施設 ・運動するには荷物が必要であり車が必須であるため、駐車場がないといけない ・大きなアリーナの一角にことばが生まれ育つ小空間(小劇場)がある ・今一度小劇場のご検討を ・国際会議MICE機能(宿泊施設不足の課題) 	<p>■使用・利用 多様性 日常</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民が主体となって、21世紀のまちづくりにふさわしい様々な人や情報、文化がつながり刺激あう、これまでにないわくわくするような新たな松山らしさを創造発信する拠点となるアリーナにしてほしい。 ・中央公園との利用すみ分け ・一人でも安く借りられるようにしてほしい ・一般市民でも使いやすい仕掛けづくり ・多用途空間(クラシック除く)現在の技術で多種転換可能 ・官民間問わずコンスタントに使用される ・日常利用される施設に負の遺産にならないように ・多競技で活用ができる ・イベント中心でなく、日常生活で活用できること ・学校、教育活動での使用 	<p>■ワークショップ 基本構想 決め方への意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民が日常的に気軽に使用できる文化施設が必要であり、アリーナは市民が気軽に利用できない ・ホール整備がないがしろになり、松山で文化を楽しむ場がなくなり、より県外へ意識が向き、松山離れが進む ・お金がかかる文化施設は赤字があるからホール検討がなくなったのか？アリーナだと経済同好会が資金や公設民営であるからそちらに流れ、文化振興がないがしろにされたのか？文化とお金を結び付けてほしくない ・アリーナ整備の方針になった説明が必要(市民は不安に思ってる) ・今回のワークショップをアリーナ建設のアリバイ作り 	<p>■このワークショップをアリーナに決定した経緯が不透明。これなんのワークショップなの？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「市民ワークショップ」としての進め方がおかしいと思う ・アリーナありきじゃなかったはず ・基本構想は白紙になったのか？ ・基本構想策定にあたり市民会館の代替施設は建てるつもり、車両基地跡地しかない ・ワークショップの内容が10年前の基本構想作りのワークショップ内容と重なり10年間足踏みをしている ・アリーナを必要としている人もいらっしゃるが参加者の多くが文化施設を求めた。ワークショップもその流れで進んでいた ・第1～3回のワークショップの意見は検討会に反映されてない 	<p>■今後必要になるもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人口減を考慮した施設の在り方 ・海外の方との交流 ・屋外使用もふくめ、出入り交流が活発な場所づくり ・きちんと収益をあげる ・一周遅れのNo.1を目指せ ・文化施設の検討会を早急に作って下さい ・市民会館のアップデート ・文化施設検討会には市民文化団体関係者を委員に入れてください ・市民会館の年間利用者数推定33万54人はどこへ行けば変わらず文化を楽しめるのか？！ ・県、市の垣根を超えた協力体制 ・意思決定や方向等決定の透明化 ・基本構想とアリーナ計画の整合性を示して！ 	
			<p>■このワークショップの内容が10年前の基本構想作りのワークショップ内容と重なり10年間足踏みをしている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アリーナを必要としている人もいらっしゃるが参加者の多くが文化施設を求めた。ワークショップもその流れで進んでいた ・第1～3回のワークショップの意見は検討会に反映されてない 	<p>■基本構想は白紙になったのか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本構想から基本計画への方針転換が乱暴である ・本当にこのままアリーナを進めていくのか！！ ・基本構想にあったホール機能はどこにいったのか？ ・松山市のブランドスローガン「幸せになろう」って何？ ・アリーナが必要という方の意見が聞きたい。利用を知りたい 	<p>■赤ちゃん連れの親子が日常的に訪れる場(平日日中利用方法)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民が気軽に利用できる施設であること ・複合的な文化施設 ・100～200人の席。 ・小劇場
			<p style="text-align: center;">アリーナより先に文化施設を作して下さい</p>		
			<p>to be continued...</p>		

あんこチーム

1.車両基地跡地のアリーナに期待すること		2.これからのまちづくり、文化づくり、にぎわいづくり 最後に、次につなげるためにこれは言っておきたい！！				
<ul style="list-style-type: none"> ・コミセンで出来ないスポーツ施設とする ・アリーナにアイススケートやウィンタースポーツに対応する施設を併設 ・施設があることが市民の自慢になる ・大物アーティストのライブを見たい ・ふらっと立ち寄れるところがいいなあ ・集まった人が楽しい思いをして帰路につく 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設と他の空間や施設が有機的につながること ・人が集まることで消費が生まれ周りの店がもうかる ・多くの人がいつも集まる ・アリーナ 文化的なイベントにも対応できる設計をしてほしい ・アリーナ使われますか？(穴吹アリーナも予定ガラガラ) 	<ul style="list-style-type: none"> ■意思 ・松山のこの好きで居続けたい ・文化やにぎわいは人が創る、行政ではない ・まず場が必要。場があることで活動が生まれて人が育つ ・何かを頑張りたい人が、この土地で頑張れる環境まちづくりを ・都市再生緊急整備地域とこの土地を活性化積極的な再開発を！ ・他の地権者との総合計画を作成し施設造りをしたら 	<ul style="list-style-type: none"> ■まちづくり全体 ・(現実に合わせて理想を求めるかは問題ではあるが)JR駅隣接なので駐車場云々よりも公共交通の利用拡大につながる計画を！ ・高さ制限の緩和 都会的な景観 ・駅周辺の開発を他の事例を検討し進めては ・更地しておくのはもったいない ・失敗しようが成功しようが苦しむのは自分ら若者 ・やらぬ後悔よりやる後悔 	<ul style="list-style-type: none"> ・市民会館代替必要！音楽、演劇、邦楽それぞれに向けたハード・ソフトの専門性(多目的はダメ！) ・市民会館の代替施設の検討について早期に必ず立ち上げ市民の意見を反映する ・市民会館を大規模改修して使用しては 国の働きかけを ・文化施設用地の早期確保 ・市とか県とかではなくパブリックなアセットの全体計画を 	<ul style="list-style-type: none"> ■議論の主体と手続き ・経緯を大切にしてほしい ・仕様書通りの業務の遂行を！ ・段取り手続きの透明性を！ ・従来の議論を踏まえて丁寧に検討を ・市民自ら自分事として関心を持つ ・まちづくり構想は市民みんなで考える ・既存施設の利用状況を踏まえどのように更新するか ・オープンな議論を ・まずまちづくりの全体像を描いて共有を 	<ul style="list-style-type: none"> ・市民を中心とするのか外から来た人を中心として ・考えていくのかを検討 ・「これから」というキーワードには情報公開と市民参加が絶対必要 ・求めるサービスと負担コストのバランスを市民が考える ・施設の計画は当事者の声を聞いて ・市民の意見の集め方と計画への反映が行政の役割 ・検討会メンバーの検討 ・市民からの推薦

よもぎチーム

1.車両基地跡地のアリーナに期待すること		2.これからのまちづくり、文化づくり、にぎわいづくり 最後に、次につなげるためにこれは言っておきたい！！				
<ul style="list-style-type: none"> ・首都圏外郭放水路のようなものを地下に作る ・内水氾濫防止 ・アリーナの天井にプラネタリウムを作ってそれを見たことも宇宙飛行士になってほしい ・エネルギー循環型のモデル施設を作ったらどうでしょう？ ・愛媛マラソンの文化パーク市民参加第9巻を実施練習を含め市民が集い一体感を醸成する ・防災訓練 防災施設になるものは必要ですね ・特定の人だけが得をしないアリーナ ・急いで整備しなくても良いのではないか ・十分なアリーナについての検討をすべき ・次の国体までにははつくてね ・市民と市長の検討会(公開) ・ホールなくなると第9万人も集まらないかもよ ・合唱する人いなくなって ・アリーナでなにかをやりたい人がワークショップに参加してない！ ・5000人のアリーナで本当に良いのか ・アリーナではクラシックコンサートはできない！ 	<ul style="list-style-type: none"> ・町村単位学校単位で定期的に防災訓練を行う ・アリーナを作って欲しい人がちゃんとワークショップきなさい！！ ・市民の生活が豊かになるアリーナ ・アリーナつくるなら使い倒せるように 箱だけ作って閉古鳥が鳴いているようでは意味ない ・JR南側だと地震で高架くずれたらアリーナに避難できないよ ・アリーナを整備するにあたって、付帯する防災機能を明確化・具体化すべき ・アリーナ検討にあたっては市が具体案を事前に提示すべき ・イベント終了時周辺の交通渋滞を考慮しなければならぬ ・もう1度言いますがアリーナではクラシックは非現実的です ・アリーナでクラシックのコンサートは難しいから1万人の第九のことじゃない？ ・トラックなど搬入口の確保 ・将来を担う子どもたちが使えるアリーナを検討すべき ・松山市民の皆様が納得のいいアリーナができるといいなあ… 	<ul style="list-style-type: none"> ・10年、30年後のアリーナのあり方を見据えた計画が必要 ・アリーナについての思いや知識が欠乏しているので意見が言えない ・1ha未満の土地に、5000人規模のアリーナは不可能ではないか ・5000人以上の人数の入るスペースはあるのか ・今からアリーナ必要ですか??? ・連携からできる文化施設の検討も早急に ・前向きに企画をたていくために責任面も含めたディレクター制度 ・市民が集まれる大きな公園をつくらうか？ ・施設のこと街のことが分かる機関誌 ・音モレ問題大丈夫？ ・電車の本数も少ないのに駐車場がないの?? ・スピーカーで増幅した音でクラシックの演奏を聞いてみたい。生音より良いんですよ ・松山市のランドマークとしてNYのセントラルパークのような自然豊かな公園をつくらうか？ ・日常利用できるスペース 	<ul style="list-style-type: none"> ・市民会館についてはスピード感をもった対応を ・老朽化は待ってられない ・説明、交流の機会をつくり市民と行政の連携をとることで愛されるまちづくり施設づくり ・私たちは市役所職員さんや議員さん、市長と仲良くしたい ・他県の事例ばかりしか出てない。やりたい事がないのか？ ・事業計画の変更など大幅な方針変更がある時は説明、発表がある ・意思決定のプロセスを明確に ・結論ありきの進め方では納得できない ・クラシック音楽への理解を深めるにはサントリーホール等良いホールで生演奏きくのがいちばん ・その上でそういった施設を松山にも作りたい ・文化施設があることによる将来にわたる市民の文化水準の維持を考慮する ・厳しい意見はそれだけ皆さん本気で文化施設について考えているという証 ・複合施設 周辺施設との連携 ・グランドピアノの展示会 	<ul style="list-style-type: none"> ・公共が施設整備するのではなく民間に提案を求め ・方法もあるのではないかと ・車両基地跡地のみでなく、JR松山駅周辺全体を考えた検討すべき ・市民の負担をとまうため適正な規模の施設を再検討すべき ・WSではしっかり市民の意見を聞いて届けてほしい ・「何のために今この時間をつかってWSするのか？」を明確にしてほしい ・時間大事にしてほしい ・WSに参加してお友達や仲間が増えてよかった ・スケジュール感を明確に検討会の立場は？ ・市民会館、結局いつまで使える？ ・市民会館について不安要素ばかりなので安心させてほしい ・市民が自分たちの手でつくるコンサートをできる施設を ・子どもたちの合唱、吹奏楽できる場を残したい ・一刻も早く市民会館について真剣に考えてほしい ・けんかしたくない ・水の浄化 太陽光発電 ・防災に備えた施設をつくる ・北海道展 	<ul style="list-style-type: none"> ・お金に心動かされないまちづくり ・金銭的豊かさより情緒的豊かさを優先できるまちづくりを ・お金のにおいがしすぎないまちづくり ・いつまでに何をするといいことを明確にする ・市民ディレクター制度の導入を！ ・音楽会や演劇観てポイント貯められるアプリ開発 ・公共で準備すべき施設と民間が整備する施設を合わせて検討すべき ・市長さん来てほしかったです ・「検討している」言いつぱなしにならない動き、市民への報告 ・パブリックコメントに答える人ふやす企画や仕組み ・「松山らしい」を何か市にきいて答えてくれなかったことがあるので市としてのある程度の共通認識 ・アリーナでクラシックができるのと市長の発言 ・目的外利用が当たり前の見解としないこと ・積極的な情報開示が必要 ・大きな箱物作って使いこなせますか？ ・箱物やめて公園作って 	<ul style="list-style-type: none"> ・松山市民が自由に表現をすることができる街になる ・といいなあ… ・市長さん要望書ちゃんと読んでください… ・情報発信 ・経過を常に発信 ・老朽化など大きな改修など設備投資などが必要なことは早めの事前検討予算確保を行う ・意見が反映されていないという焦りや怒りが噴出 ・市民の意見箱かつ言いつぱなし聴きっぱなしにならない仕組み ・市民の、市の意見討論会にメディアを入れる(記録のこす) ・言いつぱなしにならない市民参画していくための情報発信 ・開始早々参加者が“自身の思いとして”様々な意見を伝えた ・べ切を設ける！ ・施設検討にあたっては継続的な市民参画が必要 ・一施設だけでなく周辺の施設も含めた連携、まちづくり ・文化、スポーツどちらも対等に取扱う ・防災

グループワークの前に

車両基地跡地には、駅周辺のにぎわい創出や防災の観点からアリーナを中心に整備し、文化施設は、別途検討する旨をご説明したのち、経緯や市民会館についてのご意見・ご質問がありました。

【説明後のご意見抜粋】

- ・車両基地跡地にアリーナを整備することになったこと、市民会館の代替施設を別途検討することになった経緯の説明を丁寧にしてほしい。
- ・市民会館が使える期間は短く、活動の場がなくなってしまうので、早く検討会を立ち上げてほしい。
- ・ワークショップの意見を、市民会館の代替施設を検討する際に反映してほしい。



質疑応答の後、参加者の皆さんとご相談し、

テーマ①「車両基地跡地のアリーナに期待すること」

テーマ②「これからのまちづくり、文化づくり、にぎわいづくり 最後にこれは言っておきたい！」

について、グループワークをしていただきました。

グループワークの様子

テーマを変更してのワークでしたが、松山をより良くするためにどうすべきか、活発に議論していただきました。テーマ①については、過去3回の内容もふまえて、より具体的なアリーナへの期待や課題を出し合い、テーマ②については、これからのまちづくり、文化づくりやワークショップの意見反映など、率直なご意見をいただきました。

三色チーム



みたらしチーム



あんこチーム



よもぎチーム



- ◆ 文化施設の検討会立ち上げ時期をはっきりしてほしい
- ◆ 熱い思いを持っている市民の声を大事にしてほしい

- ◆ ワークショップの意見をつないでほしい
- ◆ 市民が日常利用できるようなアリーナに期待

- ◆ 市民の意見やこれまでの経緯を大切にほしい
- ◆ 松山のために頑張りたい人が頑張れる場を

- ◆ 結論ありきではなく、説明や交流の機会が必要
- ◆ 特定の人だけが得をしないアリーナになってほしい

なんでもアンケート

- ◆ 白熱してみんなが意見を言えてよかった。もっとこういう場があると建設的だと思う。
- ◆ 皆さんがいろいろな思いを持って参加しているということを知りました。是非皆さんの考えが反映される街になるといいなと思います。
- ◆ アリーナを作ることが決定事項ならほとんど市民が参加できるような施設運営をしてほしい。
- ◆ アリーナへ方向性が向いた理由をもっと詳しく説明してほしいです。（広さ、空間、数値等……）だが、担当の方より、誠意をもって説明、回答されようとしていたことが、有難かった。

最後に

このワークショップにご参加いただいた皆さまお一人お一人の思い描く新たな施設について、さまざまなお意見・ご提案をくださり本当にありがとうございました。このワークショップでいただいたアイデアや貴重なご意見は、車両基地跡地の検討はもちろん、市民会館の代替機能を含む将来の文化施設のあり方の検討へも引き継ぎます。